

澤村

テキスタイル好調で9月期増収

寝装、車両、シャツ向けがけん引

澤村の2016年9月の期決算は、売上高が98億円(前期比1.0%増)、営業利益が2億4700万円(17.2%増)、経常利益が1億7000万円(23.3%増)、純利益が1億7600万円(3.8%減)となった。

テキスタイル事業の売上高は、衣料用途が2.1%減、レースが23.4%減だったものの産業用途が寝装向けダブルラッセルやカーシート基布の対米輸出の好調で25.3%増と大きく伸び、事業全体で2.3%増となった。衣料用途は新規案件として取り組んだトリコットのシャツ地が2億円

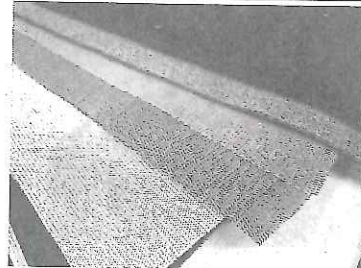
の純増を果たしたものとタイ現地法人の苦戦での、既存のボトム向けやインナー向けが落ち込んだ。製品事業の売上高は、インナーが大口案件の獲得により11.9%増と好調だったが、スポーツ・アウトターが10.8%減、非衣料が14.4%減となり、事業全体で0.9%の微減となった。

営業、経営増益には、「益率1%アップキャンペーン」の結果として利益率が0.6%向上したことなどが寄与。純減益の要因は為替差益の減少など。

連結はインナー製品子会社のプレジャーシオン

の純増を果たしたものとタイ現地法人の苦戦での、既存のボトム向けやインナー向けが落ち込んだ。製品事業の売上高は、インナーが大口案件の獲得により11.9%増と好調だったが、スポーツ・アウトターが10.8%減、非衣料が14.4%減となり、事業全体で0.9%の微減となった。

今期は単体業績で売上高100億円、経常利益2億円を見込む。



ダブルラッセルをファッション衣料向けに

間、東京支店(東京都中央区)で内見会を開く。インナー事業部と繊維資材事業部がそれぞれ

の関心材料を披露し、商談を深める。東京支店での内見会は2回目。

インナー事業部は約100点を提案する。肌着用丸編み地、ファンデーション用トリコット、編みレースのほか、備蓄素材をそろえ、QR供給力をアピールする。国産品のほか、縫製のASEAN地域シフトに伴って高まる素材の現地調達ニーズに対応する海外生産素材も披露する。

東京支店(東京都中央区)で内見会を開く。インナー事業部と繊維資材事業部がそれぞれ

の関心材料を披露し、商談を深める。東京支店での内見会は2回目。

インナー事業部は約100点を提案する。肌着用丸編み地、ファンデーション用トリコット、編みレースのほか、備蓄素材をそろえ、QR供給力をアピールする。国産品のほか、縫製のASEAN地域シフトに伴って高まる素材の現地調達ニーズに対応する海外生産素材も披露する。

また、インビスタの高強力ナイロン「コートユラ」と綿の混紡糸による、天竺や鹿の子などのカットソー素材の開発にも着手。和紙素材もそろ

インナー、資材で開発品訴求

東京支店で2回目の内見会

澤村は14、16の3日(中央区)で内見会を開く。インナー事業部と繊維資材事業部がそれぞれ

の関心材料を披露し、商談を深める。東京支店での内見会は2回目。

また、インビスタの高強力ナイロン「コートユラ」と綿の混紡糸による、天竺や鹿の子などのカットソー素材の開発にも着手。和紙素材もそろ

ネスのサプライチェーン構築に関する取り組みを紹介する。

内見会では11月中旬に参加した「テキスタイル東京」展への出展素材を中心にそろえ、既存顧客や同展に会場した新規顧客を招く。さらに深掘りした素材も披露し、商談を深める。東京支店での内見会は2回目。

インナー事業部は約100点を提案する。肌着用丸編み地、ファンデーション用トリコット、編みレースのほか、備蓄素材をそろえ、QR供給力をアピールする。国産品のほか、縫製のASEAN地域シフトに伴って高まる素材の現地調達ニーズに対応する海外生産素材も披露する。

また、インビスタの高強力ナイロン「コートユラ」と綿の混紡糸による、天竺や鹿の子などのカットソー素材の開発にも着手。和紙素材もそろ

インナー事業部は約100点を提案する。肌着用丸編み地、ファンデーション用トリコット、編みレースのほか、備蓄素材をそろえ、QR供給力をアピールする。国産品のほか、縫製のASEAN地域シフトに伴って高まる素材の現地調達ニーズに対応する海外生産素材も披露する。

また、インビスタの高強力ナイロン「コートユラ」と綿の混紡糸による、天竺や鹿の子などのカットソー素材の開発にも着手。和紙素材もそろ

また、インビスタの高強力ナイロン「コートユラ」と綿の混紡糸による、天竺や鹿の子などのカットソー素材の開発にも着手。和紙素材もそろ

また、インビスタの高強力ナイロン「コートユラ」と綿の混紡糸による、天竺や鹿の子などのカットソー素材の開発にも着手。和紙素材もそろ